

学校名	いわき市立入遠野小学校	校長	小野 則夫
住所	福島県いわき市遠野町入遠野字前田 142 番地		
TEL	0246 - 89 - 2511	ホームページアドレス	

## タイトル

地域のくらしや知恵、歴史や文化に学ぶ体験的な活動  
～地域の人、もの、くらし、文化と直接関わりながら、先人に学ぶ～



## 取組みの概要

本校の校庭にある柳の木は、三世代目です。長年地域を見守ってきた学校のシンボルで、「おお柳」と呼ばれて親しまれています。『おお柳』のように強靱で柔軟な心身ともにたくましい子ども」の育成をめざして、生活科や総合的な学習の時間等に、地域の方々との交流や体験活動、地域の歴史や文化を調べる活動等を行っています。一人ひとりが地域を見つめ直し、地域に学ぶ活動を通して、地域のよさへの理解や愛着を深め、地域を大切に作る心も育てています。

今日も「おお柳」の木は、学校や地域の学びを静かに見守ってくれています。

## 内容

### ●お年寄りとの交流〔1年〕



「やさしく、土をかけるんだね。  
めがでるのがたのしみだな。」

### ●町たんけん〔2年〕

「たくさんの商品が並んでいるね。  
こんどかぞくで買いに来よう。」



### ●紙玉鉄砲づくり〔3年〕



「自分で作った鉄砲だよ。世界に  
たった一つのぼくの宝物なんだ。」

### ●おお柳の写生〔4年〕



「おお柳が大きすぎて、紙か  
らはみ出しちゃうよ。」

### ●百人一首体験〔5年〕

「〇〇さんに教えていただいた百人一首。やってみると  
おもしろいな。」



### ●「満月祭」を調査〔6年〕



「地域に伝わるお祭りのことをいろいろ  
取材したら、伝統を伝えていくこと  
の大切さがわかったよ。」

## 参加者の感想

- 「おばあちゃんのお手玉がとても上手でびっくりしたよ。家に帰ったら、もっと教えてもらいたいな。(1年女兒)」
- 「昔は、道具も何も少なかったのに、わらを使ってあんなにじょうぶな縄を編んでいたことに驚きました。昔の人の知恵は、すごいと思います。(4年男児)」
- 「孫と一緒に勉強できるのを毎年楽しみにしています。下の子もいるので、ますます長生きをして、来年も役に立ちたいと思います。(参加者、男性)」